

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

夏号
2022



風のおと

『子供たちの元気な声が少しずつ戻ってきています』

令和4年も半年が過ぎ、もう折り返しの7月です。

所長室には、赤城に宿泊している子供たちの元気な声が届き、つどいの広場で楽しそうに「竹とんぼ」を飛ばす子供たちの姿を窓から見て喜んでいます。

少しずつ、少しずつコロナ禍前の状態に近づいてきている気がしています。

「前橋市子ども読書活動推進計画（第三次）」に関わらせていただいた事がご縁で今年もリサイクルブックの寄贈を頂きました。

「前橋市立図書館」から、大人・青年向け図書を約120冊。
「前橋こども図書館」から、児童向け図書を約90冊。赤城も継続して読書活動の推進に取り組みたいと思います。早速職員が本を入れ替え、ロビーで一緒に本を読んでいる親子の姿にほっこりしました。



所長 松村 純子

あかぎをつかう!

令和4年度は「体験活動推進元年」

文部科学省は、コロナ禍やデジタル化の影響で子供の体験活動が減っている中、令和4年度を「体験活動推進元年」と位置づけ、経済界の協力を得ながら、「リアル体験」を推進することを発表しました。国立赤城青少年交流の家においても、より一層、体験活動の機会と場を提供に努めて参ります。（福岡）





報告

ボランティア養成セミナー



5月28日(土)～29日(日)に「ボランティア養成セミナー」を実施し、県内外から44人の学生や社会人の方が参加しました。

講義を通して青少年教育施設の現状や運営、ボランティア活動の意義などを、実習を通してアイスブレイクや野外炊飯、救命救急などの知識や技術を学びました。夜には先輩ボランティアによる活動紹介も行いました。

新たなボランティアの活躍に大いに期待しています。(竹内)

【体験ノススメ】

あかぎでこんなことができる！

赤城山学習

赤城山の雄大な自然を知ることができるプログラムです。赤城山の登山や覚満淵の散策を通し、赤城山に生息する動植物や環境保全、森や山のはたらきについて学習できます。小学校や中学校の教科学習として国語や社会、理科、美術など様々な教科として実施することができます。ぜひご活用ください！(中山)



国立赤城青少年交流の家 <https://akagi.niye.go.jp/>
TEL: 027-289-7224 FAX: 027-289-7226
〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27 E-mail: akagi@niye.go.jp



あかぎの
事業



告知!

あかぎ防災キャンプ

あかぎ防災キャンプは、これからの防災・減災の担い手である中学生を中心とした「防災ジュニアリーダー」を育成することを目的としたキャンプです。

起震車体験、避難所開設体験や防災食作り等、防災について関心・意識を高めていくことができるプログラムとなっています。

ぜひご参加ください！(杉山)

日程：8月19日(金)～21日(日)

対象：中学校1・2年生

募集期間：7月11日(月)～29日(金)

(詳細は、HPをご確認ください。)



【スタッフコラム】

～職員オススメ！

THIS IS AKAGI !!～

広域防災補完拠点のライフライン機能強化整備に伴い、宿泊棟のLED化、個別空調設備を更新しました。また東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村で使用された(株)エアウィーブのベッドマットレスと枕の提供を受け、宿泊棟の環境がより充実しました。

この機会に宿泊してみたいかがでしょうか。

皆様のご利用をお待ちしております。(長谷川)



【タイトルの「カラゴロリ」は、赤城名物の「からっ風」と雷の「ゴロゴロ」に由来します】